

第44期 第2四半期報告書

2021年4月1日～2021年9月30日

 **大阪製鐵株式会社**

- 01 株主の皆様へ
- 03 財務ハイライト (連結)
- 05 第2四半期決算概要 (連結)
 - 四半期連結貸借対照表
 - 四半期連結損益計算書
 - 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
- 06 主なグループ会社 (連結対象) の概要
- 07 トピックス
- 08 株式の状況
- 09 会社の概要
- 10 株主メモ

事業環境の悪化により厳しい状況が継続するなか、
「大阪製鐵グループ中期経営計画」に基づき、
製造実力、コスト・品質競争力の更なる強化を図り、
収益確保に努めてまいります。



■当期の経営成績

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、国内外の経済活動の回復を背景に企業収益は持ち直しているものの、新型コロナウイルス感染症の影響による個人消費の低迷などにより、引き続き停滞いたしました。

当社子会社（PT. KRAKATAU OSAKA STEEL、以下KOS社）が所在するインドネシア経済も、海外経済の回復に牽引され景気に持ち直しの動きがみられたものの、6月から同感染症が再拡大したことなどにより、回復は足踏み状態となりました。

当社グループを取り巻く環境につきましても、国内の主要需要先である建設向け需要は回復の兆しがある中で中小型物件の回復は鈍く、加えて主原料である鉄スクラップ価格が輸出主導で高騰・高止まりし、世界経済の回復に伴う需要拡大により諸資材・エネルギー価格も上昇、KOS社においても原材料であるビレット価格が急騰したことにより、製造コストが大幅に上昇いたしました。

このような環境の中、需要家の皆様のご理解をいただきながら販売価格の改善に取り組むとともに、本年4月に公表した「大阪製鐵グループ中期経営計画」に基づき、重点施策を推進してまいりました。

盤石な国内事業基盤の構築へ向け、大阪事業所圧延ライン強化対策につきましては、主要品種の認証を取得するなど体質強化へ向けた取り組みを継続しており、また平鋼事業の一層の強化を目的に当社子会社である日本スチール(株)の吸収合併を本年8月1日に実行いたしました。

成長戦略の一環であるKOS社事業におきましては、JVパートナーとの連携・協業強化や輸出を含めた向け先の拡大など、事業基盤強化に取り組んでおります。

加えて、当社グループガバナンス強化へ向けた取り組みとして、安全・環境・防災対策の基盤整備を継続するとともに、組織の見直しや品質・内部統制部門の人員強化を図り、コンプライアンス強化を推進しております。

以上の取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループにおける鋼材売上数量は55万5千トン、売上高は472億2千1百万円（前年同期実績366億3千3百万円）、経常利益は25億9千6百万円（前年同期実績7億7千万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億3千5百万円（前年同期実績4億1百万円）となりました。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
 当社第44期第2四半期連結累計期間（2021年4月1日から9月30日）の
 決算が確定いたしましたので、
 ここに営業の概況と諸計算をご報告申し上げます。



OSAKA STEEL REPORT

■当期の配当

配当につきましては、業績に応じて適切に株主の皆様へ利益を還元していくべきものと考えております。当第2四半期末（中間期末）の1株当たりの配当金は7円（前第2四半期末無配、前期末7円）とさせていただきます。

なお、期末配当予想につきましては、需要環境等の先行きが不透明な状況にあることから、今後の業績動向を見極めつつ検討することとし、未定としております。

■今後の見通し

今後の国内経済見通しにつきましては、ワクチン接種促進などの新型コロナウイルス感染症対策が講じられることにより景気の持ち直しが期待される一方で、サプライチェーンの寸断により一部の産業で生産活動が停滞するなど、厳しい状況が継続することも想定されます。

また、インドネシアにおいては、新型コロナウイルス感染症の再拡大による景気の減速から、徐々に回復するものと期待されますが、先行き不透明な環境と言わざるを得ない状況です。

当社グループを取り巻く環境につきましても、鋼材

需要の回復が期待されるものの、足下鉄スクラップ価格は再上昇しており、加えて上期の原油・ガス価格の上昇が下期のエネルギー購入価格に反映されることから、製造コストが上昇、高止まりすることが見込まれます。

こうした経営環境におきましても、「大阪製鐵グループ中期経営計画」に基づき、製造実力、コスト・品質競争力の更なる強化を図り、収益確保に努めてまいります。

なお、2022年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上高1,000億円、経常利益35億円を見込んでおります。

株主の皆様には、引き続き一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

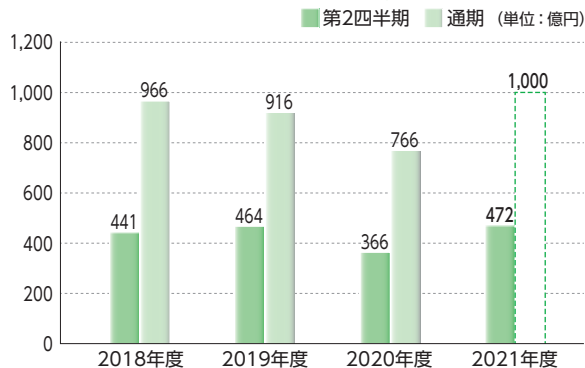
代表取締役社長

野村泰介

03 財務ハイライト (連結)

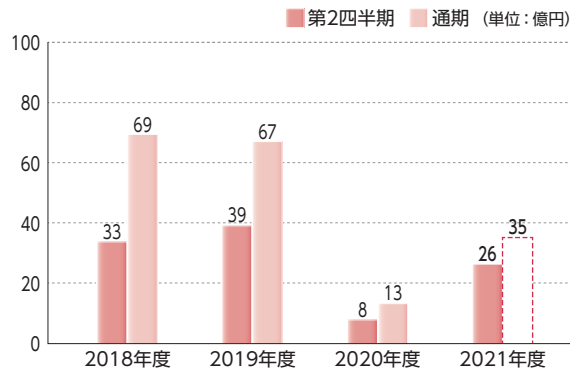
売上高

472 億円
 前期比 **29%** 増



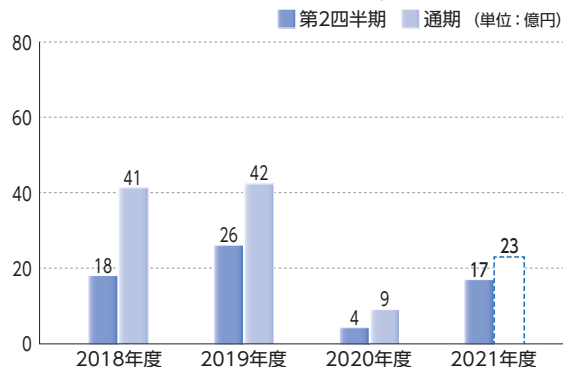
経常利益

26 億円
 前期比 **235%** 増



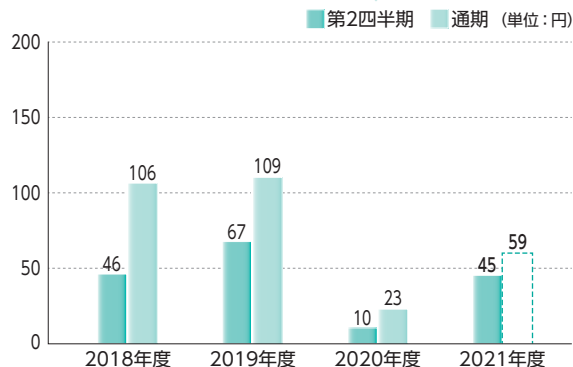
親会社株主に帰属する四半期 (当期) 純利益

17 億円
 前期比 **333%** 増

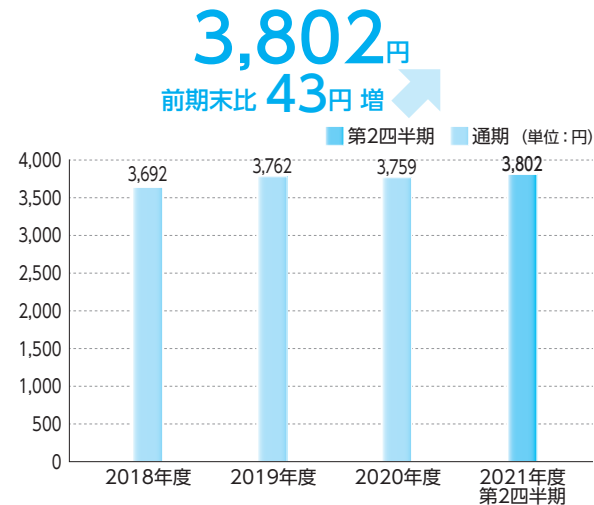


1株当たり四半期 (当期) 純利益

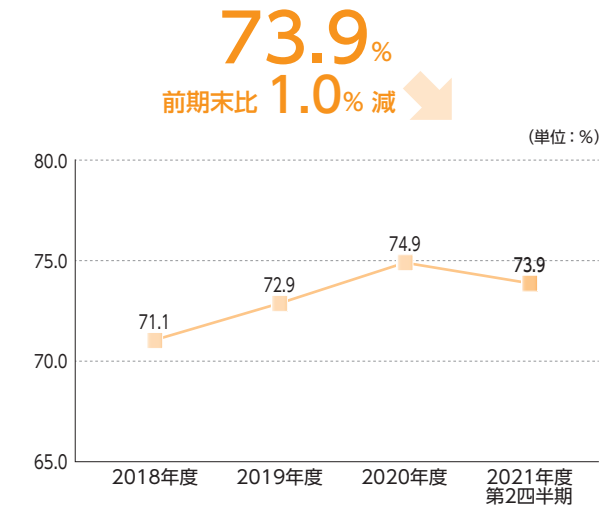
45 円
 前期比 **35** 円 増



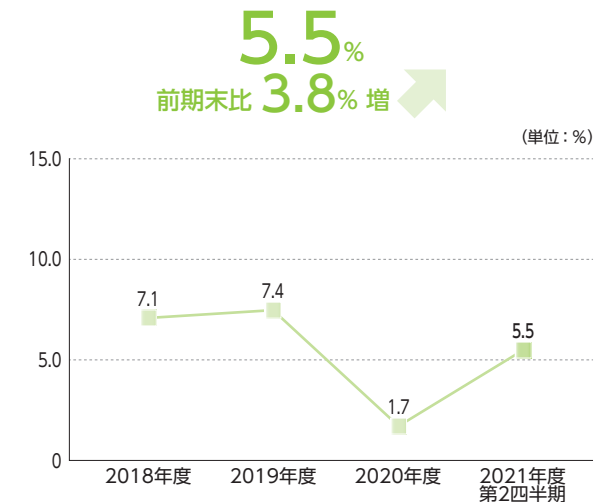
1株当たり純資産額



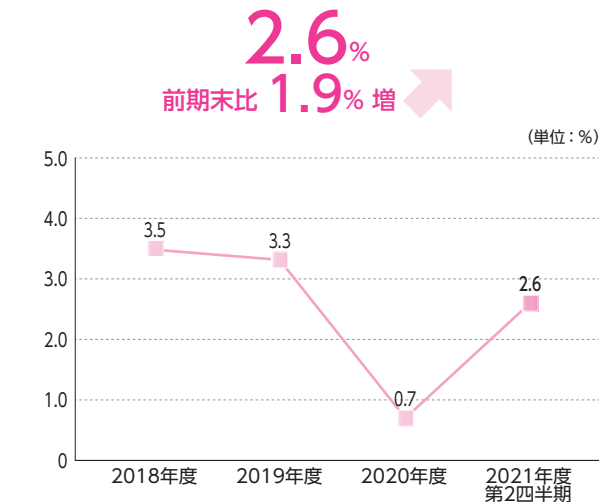
自己資本比率



売上高経常利益率 (ROS)



総資産経常利益率 (ROA)



2021年度通期業績見通し

2021年度通期の連結業績予想は、売上高1,000億円、経常利益35億円を見込んでおります。

■ 四半期連結貸借対照表

(単位：億円)

期 別 科 目	前年度末 (2021年3月31日現在)	当第2四半期末 (2021年9月30日現在)
	金 額	金 額
(資産の部)		
流動資産	1,180	1,228
固定資産	772	775
資産合計	1,952	2,003
(負債の部)		
流動負債	360	394
固定負債	107	106
負債合計	467	500
(純資産の部)		
株主資本	1,459	1,474
その他の包括利益累計額	4	6
非支配株主持分	22	23
純資産合計	1,485	1,503
負債純資産合計	1,952	2,003

■ 四半期連結損益計算書

(単位：億円)

期 別 科 目	前第2四半期 累計期間 (自 2020年4月 1 日 至 2020年9月30日)	当第2四半期 累計期間 (自 2021年4月 1 日 至 2021年9月30日)
	金 額	金 額
売上高	366	472
売上原価	324	413
売上総利益	42	59
販売費及び一般管理費	33	32
営業利益	10	27
営業外収益	4	4
営業外費用	6	5
経常利益	8	26
税金等調整前四半期純利益	8	26
法人税等	6	8
四半期純利益	2	18
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は四半期純損失 (△)	△ 2	1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4	17

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (自 2021年4月 1 日
至 2021年9月30日)

(単位：億円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 26
財務活動によるキャッシュ・フロー	1
現金及び現金同等物 (※) の増減額 [626→629]	3

※現金及び現金同等物には預け金を含んでおります

大阪製鐵グループは当社を中心に、関東地区に拠点を置き等辺山形鋼・不等辺山形鋼を製造する東京鋼鐵(株)、製品の輸送機能を担う大阪新運輸(株)及び西鋼物流(株)、グループの商社機能を担う大阪物産(株)、インドネシア国内唯一の高性能コンバインドミルで中小形鋼・異形棒鋼を製造する海外子会社PT. KRAKATAU OSAKA STEEL等の各グループ会社で構成され、生産から販売・物流までのトータルな事業体制によって、着実に発展を続けております。

当社大阪事業所恩加島工場



〒551-0021
 大阪市大正区南恩加島一丁目9番3号
 TEL.06-6552-1441(代) FAX.06-6555-7159

- 主な製品 不等辺山形鋼、軽軌条、エレベータガイドレール

当社大阪事業所堺工場



〒590-0901
 大阪府堺市堺区築港八幡町1番地
 TEL.072-233-3901(代) FAX.072-233-3976

- 主な製品 山形鋼、溝形鋼、エレベータガイドレール

大阪新運輸株式会社



〒590-0901
 大阪府堺市堺区築港八幡町1番地
 TEL.072-226-6790 FAX.072-226-6792

- 資本金 194百万円
- 当社の持株比率 100%
- 主要な事業内容 鋼材の運送及び構内作業

当社西日本熊本工場



〒869-0417
 熊本県宇土市境目町300番地
 TEL.0964-22-3111(代) FAX.0964-22-3282

- 主な製品 異形棒鋼、丸鋼、等辺山形鋼

西鋼物流株式会社



〒869-0417
 熊本県宇土市境目町300番地
 TEL.0964-22-3404 FAX.0964-22-3856

- 資本金 50百万円
- 当社の持株比率 100%
- 主要な事業内容 鋼材の運送及び構内作業

東京鋼鐵株式会社



〒323-0029
 栃木県小山市城北四丁目38番地1
 TEL.0285-22-1335 FAX.0285-25-5964

- 資本金 2,453百万円
- 当社の持株比率 90%
- 主要な事業内容 形鋼等の製造販売

大阪物産株式会社



〒541-0045
 大阪府大阪市中央区道修町三丁目6番1号
 京阪神御堂筋ビル11階
 TEL.06-6223-1081 FAX.06-6223-1050

- 資本金 120百万円
- 当社の持株比率 100%
- 主要な事業内容 鋼材及び製鋼原材料等の売買

当社岸和田工場



〒596-0013
 大阪府岸和田市臨海町11番地
 TEL.072-423-5151 FAX.072-439-8357

- 主な製品 平鋼、角鋼、異形鋼



PT. KRAKATAU OSAKA STEEL (KOS社)



インドネシア共和国
 パンテン州チレゴン

- 資本金 100百万米ドル
- 当社の持株比率 86%
- 主要な事業内容 鋼材の製造販売

1 グループ経営体制の強化について

1. 当社による日本スチール(株)の吸収合併完了のお知らせ

当社は、より一層の効率的な経営の推進や、平鋼事業競争力強化を目的として、連結子会社の日本スチール(株)を2021年8月1日付で吸収合併いたしました。

合併以降、シナジー効果の発揮に向けて、当社岸和田工場として一体運営しております。



2. 東京鋼鐵(株)による(株)コーテツ起業の吸収合併完了のお知らせ

東京鋼鐵(株)は、連結子会社の(株)コーテツ起業を2021年7月1日付で吸収合併いたしました。

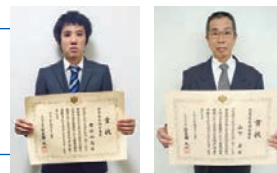
2 文部科学大臣表彰「創意工夫功労者賞」を受賞

当社の社員5名が、令和3年度 文部科学大臣表彰「創意工夫功労者賞」を受賞しました。本賞は、優れた創意工夫により職域における技術の改善向上に貢献した者を顕彰するもので、各都道府県から推薦を受けた者が対象となります。

4月に表彰式が執り行われ、表彰状と記念品が授与されました。

受賞者名および評価された業績名は右記のとおりです。

受賞者名：彦坂 一馬氏、山下 昇氏
所 属 名：大阪事業所恩加島工場
業 績 名：材料機械試験 所要日数短縮に向けた改善



受賞者名：藤森 友介氏、小松野 恭平氏、山本 國土氏
所 属 名：西日本熊本工場 整備課
業 績 名：矯正機補助ロール電動化における制御装置自製改善



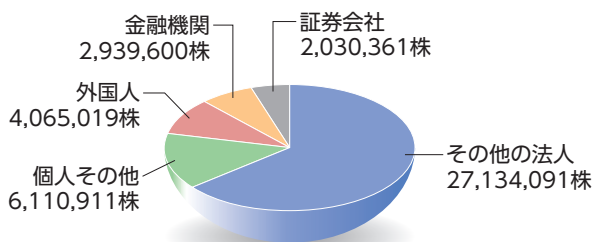
■ 株式総数及び株主数

(2021年9月30日現在)

発行可能株式総数	113,812,700株
発行済株式総数	42,279,982株
当期末株主数	3,843名

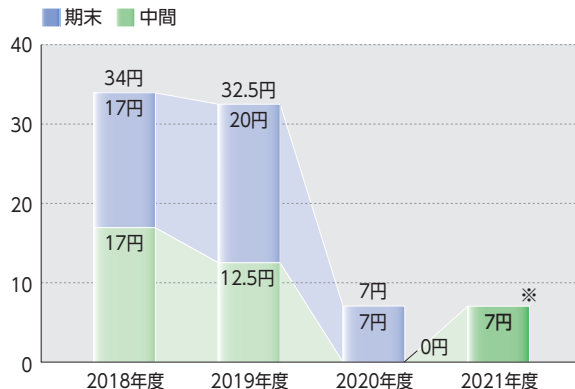
■ 所有者別株式分布

(2021年9月30日現在)



(注) 自己株式3,359,476株は「個人その他」に含めております。

■ 配当金推移



※期末配当予想については現段階では未定としております。

■ 大株主 (上位10名)

(2021年9月30日現在)

株主名	持株数	持株比率
日本製鉄株式会社	25,629千株	65.85%
立花証券株式会社	1,521	3.91
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	1,514	3.89
株式会社日本カストディ銀行	1,085	2.79
BBH BOSTON FOR NOMURA JAPAN SMALLER CAPITALIZATION FUND 620065	901	2.32
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	675	1.74
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	426	1.10
東海東京証券株式会社	281	0.72
野村信託銀行株式会社	272	0.70
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	221	0.57

- (注) 1. 持株数は千株未満を切捨てて表示しております。
 2. 上記大株主には、自己株式(3,359千株)は含まれておりません。
 3. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
 4. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社、株式会社日本カストディ銀行、野村信託銀行株式会社は信託業務に係る株式であります。

■ 会社概要

(2021年9月30日現在)

設立	1978年5月15日
資本金	8,769,337,500円
営業品目	等辺山形鋼、不等辺山形鋼、溝形鋼、I形鋼 丸鋼、異形棒鋼、鉄筋用機械式継手、レール エレベータガイドレール、平鋼、角鋼、異形平鋼 カラーアングル、カラーチャンネル ビレット等鉄鋼半製品
ホームページ	https://www.osaka-seitetu.co.jp
本社	〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町三丁目6番1号 (京阪神御堂筋ビル11階) TEL.06-6204-0300 (代)
大阪事業所 堺工場	〒590-0901 大阪府堺市堺区築港八幡町1番地 TEL.072-233-3901 (代)
大阪事業所 恩加島工場	〒551-0021 大阪府大阪市大正区南恩加島一丁目9番3号 TEL.06-6552-1441 (代)
西日本熊本工場	〒869-0417 熊本県宇土市境目町300番地 TEL.0964-22-3111 (代)
岸和田工場	〒596-0013 大阪府岸和田市臨海町11番地 TEL.072-423-5151 (代)
東京支店	〒103-0028 東京都中央区八重洲一丁目8番17号 (新槇町ビル5階) TEL.03-5579-9780 (代)
名古屋営業所	〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南二丁目13番18号 (NSビル7階) TEL.052-586-2319 (代)
九州営業所	〒812-0027 福岡県福岡市博多区下川端町9番12号 (福岡昭和通ビル5階) TEL.092-273-2840 (代)

■ 取締役及び監査役

(2021年9月30日現在)

代表取締役社長	野村泰介
常務取締役	藤田和夫
常務取締役	若月輝行
取締役	今中一雄
取締役	尾崎文昭
取締役	松田浩
取締役	石川博紳
取締役	松沢伸也
取締役	佐藤光宏
監査役	白石宏司
監査役	高見秀一
監査役	杉本茂次
監査役	安藤雅則

(注) 1. 取締役 石川博紳、松沢伸也、佐藤光宏の各氏は社外取締役であります。

2. 監査役 高見秀一、杉本茂次の各氏は社外監査役であります。

■ 執行役員

(2021年9月30日現在)

常務執行役員	藤井浩二
上級執行役員	中井健
上級執行役員	宮本貴弘
上級執行役員	麻昌一
執行役員	中村裕司
執行役員	新井康久
執行役員	廣口貴敏
執行役員	岩谷達雄

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会開催時期	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル)
同取次所	三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
1単元の株式の数	100株
公告の方法	電子公告(当社ホームページに掲載) ※電子公告によることができないときは、日本経済新聞に掲載して行います。
上場証券取引所	東京証券取引所第一部

- 住所変更、単元未満株式の買増・買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■ 単元未満株式の買増・買取請求制度のお取扱いについて

【買増請求制度について】

100株未満の株式を、1単元(100株)の株式にするために買増することができる制度です。

株主様の100株未満の株式

当社に買増請求

1単元(100株)

(例) 60株を保有の場合、40株の買増しを請求して1単元(100株)にすることができます。

※買増請求制度をご利用の際は、当社所定の手数料及び消費税をご負担いただきます。

【買取請求制度について】

100株未満の株式を、当社に対して市場価格で売却することができる制度です。

株主様の100株未満の株式

当社に市場価格で売却

現金化

(例) 60株を保有の場合、市場では売却できませんが、市場価格で当社が買取いたします。

※買取請求制度をご利用の際は、当社所定の手数料及び消費税をご負担いただきます。

単元未満株式の買増・買取に関するお手続きについての取扱い場所、お問い合わせ先は以下のとおりです。

- ① 証券会社口座にある株式 ⇒ お取引先の証券会社
- ② 特別口座にある株式 ⇒ 三井住友信託銀行株式会社

*下記までお問い合わせください。

【受付場所及び郵便物送付先】

1. 受付場所 三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
2. 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(証券代行事務センター)

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 買増・買取担当

【お問い合わせ先】

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル)



ユニバーサルデザイン (UD) の考えに基づき、より多くの人に見やすく読みまちがえにくいデザインの文字を採用しています。



<https://www.osaka-seitetsu.co.jp/>

